

<報道関係各位>

2019年1月7日

大阪経済大学

ものづくり中小企業が優れた技術・取組を学生にアピール×学生目線でものづくり企業の課題解決

「大阪市内ものづくり企業×大学生の交流事業」成果発表会 開催

学生より、シューズミニッシュ(履物メーカー)、三共合金鋳造所(鋳物メーカー)へ

「活気あふれる社員食堂・新人研修」、「知名度UP」、「オリジナル製品づくり」について提案発表

【日時】2019年1月21日(月)10:30～12:15 【場所】大阪経済大学・大隅キャンパス

大阪経済大学(学長:徳永光俊/所在:大阪市東淀川区大隅2-2-8)は、ものづくり中小企業と学生の相互成長を目指す「大阪市内ものづくり企業と大学生の交流事業」成果発表会を、2019年1月21日(月)10:30より、本学大隅キャンパスにて開催します。

■売り手市場で採用できない、優れた技術を持つものづくり中小企業。一方、情報が少なく不安な大学生。

優れた技術を誇る日本のものづくり中小企業への関心が高まっています。しかし採用においては、企業側は大学生にアプローチしたくても方法が分からない、学生側は企業の情報が少ないため、学生も保護者も就職することに対して不安を抱いているという現状があります。

■企業「学生への理解促進・新たな発想の活用」×大学生「進路選択の幅を広げ、ミスマッチの解消」

大阪市経済戦略局が推進する「大阪市内ものづくり企業と大学生の交流事業」は、経済学部地域政策学科・山本俊一郎ゼミの学生ともものづくり中小企業の交流による相互成長を目指すプロジェクトで、今年で4回目を迎えます。

参加する学生にとっては、ものづくり企業への理解を深める機会となり、進路選択の視野を広げて就職前後のミスマッチを解消し、イメージ先行の就職による早期離職の防止を期待しています。

ものづくり企業にとっては、大学生に自社の技術力をアピールする機会となり、学生ならではの発想を取り入れた新たな課題解決や、従業員の成長・モチベーションアップにもつながります。また学生達の考え方に触れることで今後の採用活動の一助になればと考えています。

■「活気あふれる社員食堂・新人研修」、「知名度UP」、「新たな市場獲得に向けたオリジナル製品づくり」など、ものづくり企業と交流をしながら、学生目線で各企業が抱える様々な課題解決に向けた、提案を発表。

山本ゼミの学生達は、大阪市生野区内の靴職人が熟練の手作業で新しい靴づくりを行う(有)シューズミニッシュ(履物メーカー/生野区)、半世紀ほど前より産学官連携に取り組む等、常に新たな研究に取り組む(株)三共合金鋳造所(鋳物製造/西淀川区)と本年10月より交流し、企業からの講演や意見交換、工場見学、企業研究などを続けてきました。

この最終成果発表会では、各企業および大阪市経済戦略局担当者を迎え、学生達が4班に分かれて、シューズミニッシュからの課題「活気あふれる社員食堂づくり・愛社精神を養う新人研修」「知名度UP戦略」、三共合金鋳造所からの課題「新たな市場獲得に向けたオリジナル製品づくり」に対して検討した解決策を発表します。

<本件に関するお問い合わせ先>

大阪経済大学 総務部広報課 田中 TEL:06-6328-2431 miyakot@osaka-ue.ac.jp

大阪経済大学 広報デスク(プランニング・ポート内) 福嶋、古瀬、橋本 TEL:06-4391-7156

<http://www.osaka-ue.ac.jp>

※お手数ではございますが、会場準備の都合上、ご取材いただける方は

1/18(金)までに上記広報デスクまでお電話もしくはFAX返信用紙にてご連絡をお願いします。

「大阪市内ものづくり企業と大学生の交流事業」成果発表会 概要

- 日時 2019年1月21日(月) 10:30~12:15
- 場所 大阪経済大学 大隅キャンパス G館53 教室
(住所: 大阪市東淀川区大隅2-2-8)
※地下鉄今里筋線・瑞光四丁目駅より徒歩2分、阪急京都線・上新庄駅より徒歩15分
- 発表者 大阪経済大学 経済学部地域政策学科・山本俊一郎ゼミ、3年生16名
- 参加者 大阪経済大学 学長 徳永光俊
大阪経済大学 進路支援部 部長 岸田祐和
大阪市 経済戦略局 産業振興部産業振興課 課長代理 吉川義一
- スケジュール 10:30 挨拶 趣旨説明
10:35 成果発表 (発表15分+質疑3分×4グループ)
有限会社シューズミニッシュ×2班
株式会社三共合金鋳造所×2班
12:00 講評
- 参加企業 概要

企業名	有限会社 シューズミニッシュ	株式会社 三共合金鋳造所
会社概要	<p>シューズ・サンダルの製造・卸を手掛ける。 【Re:geTA】【porma-ma】【RegettaCanoe】など、オリジナルシューズブランドの卸だけでなく、自社サイトと楽天ショップ(Alto Libro)にて小売りも行っている。靴作りの職人や工場と連携して、メイド・イン生野のシューズを作り生野を元気にしたいという思いのもと、機能性とデザイン性の両方を追求したどこにもないオリジナルシューズを開発。販売先は日本だけにとどまらず、アメリカや韓国、台湾、香港など、世界でも販売されており、made in IKUNOの靴を世界に向けて発信している。</p>	<p>「お客様の要望にオーダーメイドで答える」多品種・少量生産を強みとし、半世紀ほど前より産学官連携に取り組む等、常に新たな研究に取り組んでいる。素材研究から鋳造・熱処理・加工までのコア技術を進化させた独自の鋳造システムを構築。 三共合金はココが違う! 『都市型鋳物夢工場』…凍結鋳造システムは、砂と水だけを素材として「凍らせて」鋳型を造るという画期的な鋳造システム。このシステムを世界で初めて導入し、従来の鋳物工場が持つ酷暑・悪臭・粉じんといったマイナス面の払拭を可能にし、都市の生活圏内でも快適な鋳造ができる。</p>
事業所(本社)	大阪市生野区巽西1丁目9-24	大阪市西淀川区佃5丁目10-7
URL	https://www.regeta.co.jp/	http://www.ksh-sankyo.com/
取扱製品	シューズ サンダル	耐熱・耐摩擦・耐食・特殊鋳鋼・特殊鋳鉄・球状黒鉛鋳鉄 純銅及び特殊銅合金鋳物・一般銅合金鋳物・KSハード
課題設定	<ul style="list-style-type: none"> ・活気あふれる社員食堂づくり ・愛社精神を養う新人研修 ・知名度UP戦略 	新たな市場獲得に向けたオリジナル製品づくり



株式会社三共合金鋳造所での工場見学時の様子

【FAX返信先:06-4393-8216】

《 F A X 返信用紙 》

大阪経済大学 広報デスク
 (プランニング・ポート内) 福嶋、古瀬、橋本 宛

中小ものづくり企業が優れた技術・取組を学生にアピール×学生目線でものづくり企業の課題解決

「大阪市内ものづくり企業×大学生の交流事業」成果発表会 開催

学生より、シューズミニッツユ(履物メーカー)、三共合金鑄造所(鑄物メーカー)へ

「活気あふれる社員食堂・新人研修」、「知名度UP」、「オリジナル製品づくり」について提案発表

【日時】2019年1月21日(月)10:30~12:15 【場所】大阪経済大学・大隅キャンパス

□ご取材

媒体名		
御社名		
部署名		
ご芳名	他 _____ 名様	
連絡先	TEL _____	FAX _____

《備考欄》 ご取材につきご要望・ご質問等ございましたら、ご記入願います。

※お手数ではございますが、会場準備の都合上、ご取材いただける方は
 1/18(金)までに上記広報デスクまでお電話もしくはFAX返信用紙にてご連絡をお願いします。